

家族で子育て

28 Q & A



Q

4歳の娘は何か聞かれても、もじもじしてはつきりしません。今まではこうではなかったのですが……。

4歳になると相手の気持ち分かり始めますが、まだ考えがまとまらないので、無理強いしないように。

A

4歳児は優柔不断？

それまで自己主張していたのに、4歳ぐらいになると急にもじもじしたり、引っ込み思案になったりして、親御さんが戸惑ってしまうことがあります。

これも4歳児の特徴で、感情が発達して相手の気持ちを汲めるようになるのですが、考えがまとまらず、思いを巡らしてしまうのです。せんべい嫌いの子がお祖母ちゃんに「おせんべいをどうぞ」と言われて、3歳児なら「いらない。これ嫌い」とはっきり言うかもしれません。3歳児は知らない大人に向かっ

て注意したり、親が冷や汗をかくことがあります。

5歳ぐらいになると相手の気持ちを考えて、「(せっかくだから) ありがとう」と言うでしょう。でも4歳児は、へうーん、おせんべいは好きじゃないな。でも、お祖母ちゃんに悪いし、どうしよう……と考えて、決められません。相手の気持ちを汲めるように成長した一方で、自分の気持ちにも反するので考えがまとまらず、優柔不断な態度になるのです。

無理強いしないで

3歳から5歳は劇的に変化する時期です。もちろん個人差もありますが、失敗をいやがるので、こんなとき「ほら、はつきりしなさい」「今までできていたでしょ」などと叱られると、しよ

うと、お祖母ちゃんに悪いし、どうしよう……と考えて、決められません。相手の気持ちを汲めるように成長した一方で、自分の気持ちにも反するので考えがまとまらず、優柔不断な態度になるのです。

成長の一過程だと考えて無理強いしないようにしましょう。できなかつた思いを引きずらないよう、親御さんは焦らず、叱らず、「待つ」ことです。

結果よりも過程を見て、「よく頑張っているね」「楽しそうでないね」などと、ほめて認めるようにするといいいでしょう。